資料提供（投げ込み）平成３１年３月６日（水）	
場所　津市政記者室	
事　務　担　当　課	
所　　属	職・氏　名
教育委員会事務局　生涯学習課 （電話０５９－２２９－３２５１）	生涯学習課長 米山　浩之

齋藤拙堂関係資料の寄贈について

津藩校有造館の督学（学長）であった齋藤拙堂の顕彰活動を行っている齋藤拙堂顕彰会 会長 齋藤正和氏より、拙堂の顕彰に役立てていただきたいと、資料寄贈の申し出がありました。つきましては、下記のとおり受贈式を行います。

記

１　日時
平成３１年３月１３日（水）１４時００分から

２　場所
秘書課応接室（市本庁舎４階）

３　訪問者
齋藤正和さん（齋藤拙堂顕彰会会長　菰野町在住　齋藤拙堂の玄孫）

４　応対者
津市長　前葉　泰幸
津市教育長　倉田　幸則

５　寄贈資料
齋藤拙堂書（書経の一節）　　一幅（原本・額装）
齋藤拙堂肖像画　池田雲樵画　　一幅（複製・額装）
茶磨山荘之図　池田雲樵画　　一幅（複製・額装）

６　その他
寄贈された資料については、津市中央公民館（津市大門７番１５号）のエントランスにおいて展示する予定です。

拙堂書　文久元年（1861）12 月　『書経』の「五子之歌」の一節より
「民是邦之本　本固邦寧」（民はこれ邦の本なり、本固ければ邦寧し）

齋藤拙堂肖像画
安政６年（1859）
津藩絵師池田雲
樵 画、拙堂63歳
の肖像。

茶磨山荘之図　安政５年（1858）４月　齋藤拙堂子息の正格（誠軒）が、津藩の絵師池田雲 樵 に依頼して描かせたもの。山荘内の建物をはじめ周辺の風景を鳥瞰的に描いている。安濃川や津城、城下の家並み、伊勢湾や遠く島々など遠方の風景も描かれている。